



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046

大東市赤井1-2-10-4F

TEL : 072-872-6349

FAX : 072-872-6552

E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.dcrc31477.com/>



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30

ホテル阪奈

〒574-0012 大東市龍間266-8

TEL : 072-869-0181

FAX : 072-869-0105

■会長:寺田晟二 ■幹事:白川初美 ■広報:住川奈美

**UNITE
FOR
GOOD**

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025~2026年度

国際ロータリー・テーマ

よいことのために手を取りあおう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第 1198 回 例会 令和 7 年 10 月 22 日

開 会 点 鐘 : 12:30

ロータリーソング : 「我等の生業」

来 客 紹 介 : 親睦活動委員長

会 長 の 時 間 : 会 長

諸 報 告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱

卓 話 : 「社会奉仕月間に困んで」 庵谷社会奉仕委員長

閉 会 点 鐘 : 13:30

クラブフォーラム : 社会奉仕委員会

次回(11/12)のお知らせ

卓話:「ロータリー財団月間に困んで」講師:地区R財団補助金委員会 木本辰也委員長 担当:大東R財団委員長

10 月 8 日の例会の記録

出席報告

会 員 数 : 23 名
出 席 者 数 : 13 名
欠 席 者 数 : 7 名
出席規定免除者数 : 3 名
出 席 率 : 65.00 %
8月20日 修正出席率 : 65.00 %
↓
70.00 %

お知らせ

・10/29(水) 定款による休会
・11/3日(月・祝)大東市子ども会フェスティバル表彰式 寺田・北田
13:30~ 大東市総合文化センター(サティホール)視聴覚室
・11/5(水) 定款による休会
・11/12(水) 「R財団月間に困んで」大東R財団委員長
・11/19(水) 定款による休会
・11/29(土) ホテル阪急インターナショナル ○地区大会○(移動例会)
開会式・本会議13:30~17:40 晩餐会18:30~

お客様

・一般社団法人アイズ

・米山奨学生 孫沢宇 様

代表理事 白井 京子 様

Daito Chuo Osaka Japan



ニコニコ箱

- ・大阪大学坂口教授のノーベル賞受賞を祝して。 清水会員
- ・孫君卓話よろしくお願いします。白井さんようこそ。 荒金会員
- ・白井さん、ようこそ！ 大東・中村 両会員
- ・白井京子さん来ていただいて嬉しいです！ 有田会員
- ・白井様ようこそ。清水会員よろしくお願いします。 住川会員
- ・清水さん卓話よろしくお願いします。 庵谷会員
- ・米山奨学生の孫さん、清水委員長の卓話楽しみにしています。寺田・白川 両会員
- ・秋晴れで良いですね。今週末箱館山に行ってコキアやお花みてきます。吉村会員
- ・久々、例会に参加申し訳ありません。 西村会員
- ・例会早退のお詫び。 西垣会員

当 日 計	¥27,000
今期累計額	¥343,000

《 会長の時間 》



会長 寺田 晟二

今日の例会は米山月間でもあります、そのため清水米山奨学委員長、米山奨学生の孫沢宇さんに米山奨学月間に因んでの卓話をいただきます、

そして地域社会の経済発展月間について前回の例会で地域の発展の第一歩は我々の会員がこの例会を活かし交流を深め楽しみながらお互いの経験を自分の血肉に出来ればと申し上げました。さらにそれを進めるため初心に返りロータリーの理念、目的、運営上のルールなどの確認が必要ではないでしょうか？そして模範のロータリーの組織運営を推し進める所にお互いの信頼感が増し出席したい例会、出席して良かったと思える例会へと全会員の皆様の協力を得て実現出来ればと思います、それらの実現が地域社会、経済発展の大きな原動力になると思います。お互いを尊重し、ルールを守る運営で、ロータリーを楽しもう！□



[幹事報告]

幹事 白川 初美

10月11日（土）心斎橋サンボウルで地区RCチャリティボウリング大会があります。当クラブからは、寺田会長、森原親睦委員長、北田青少年奉仕委員長、大東幹事、白川幹事が参加しますので、応援に来られる方ぜひお越しいただき一緒に盛り上げて下さい。よろしくお願いいたします。

●) 前回 (10/8) の卓話 (●)



「米山奨学月間に因んで」

米山奨学委員会

委員長 清水 順市
(カウンセラー)

皆様、今日は10月は米山記念奨学の月ですので、私はカウンセラーをお受けしておりますので、米山奨学の説明を致したいと思います。

ロータリー米山記念奨学事業とは？

事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す “平和と国際理解の推進” そのものです。

米 山記念奨学会は、日本全国のロータリー会員の寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。
この事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家、米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。
1952年に東京ロータリークラブで構想が立てられ、やがて日本全国のクラブの共同事業へと発展しました。
1967年に文部省（現文部科学省）の許可を得て、「財団法人ロータリー米山記念奨学会」となりました。
2012年1月には公益財団法人へ移行し、2017年には、財団設立50周年を迎えました。
これまでに、134の国と地域から24,830人（2025年7月現在）の奨学生を支援し、規模と実績ともに、民間では最大級の国際奨学事業となっています。

**Q1 出身校BEST10は?**

1	東京大学	987人
2	筑波大学	788人
3	大阪大学	629人
4	名古屋大学	488人
5	信州大学	464人
6	九州大学	431人
7	東北大学	430人
8	神戸大学	414人
9	京都大学	377人
10	早稲田大学	374人
	埼玉大学	374人

Q2 博士号取得者数は?(申請ベース)**A 4,215人** (国外取得者、渡日前取得者を含む)

【博士号取得者の国・地域ランキング】

1	中国	1,645人
2	韓国	1,358人
3	台湾	649人
4	バングラデシュ	96人
5	ベトナム	55人

【博士号の種類】

1	工学	1,281人
2	医歯薬等	903人
3	農学	554人
4	社会科学	518人
5	理学	372人

(米山奨学会独自の分類です)

Q3 学友の現在の職業は?

1	会社員	4,639人
2	教育	4,277人
3	研究所	652人
4	学生	623人
5	企業経営・自営	541人

(米山奨学会独自の分類です)

Q4 ロータリー会員になった学友の国・地域は?

A 311人 (米山奨学会把握分)		
1	台湾	88人
2	中国	74人
3	韓国	73人
4	ミャンマー	13人
5	ネパール	10人

★ガバナーになった学友:3人 ※衛星クラブの会員数を含む

**カ リ ユウ
柯 隆 さん**

公益財団法人東京財団 主席研究員
 静岡県立大学グローバル地域センター特任教授
 多摩大学大学院客員教授

(1992-94/名古屋大学大学院/名古屋大須RC)



中国マクロ経済研究所の第一人者と知られ、各メディアでの活躍のほか、経団連や経済同友会の会合での講演実績も豊富。
 財務省関税・外国為替等審議会委員などを歴任。
 著書・論文多数。



米山奨学生 孫 沢 宇 氏

① はじめに - 出会いと感謝
 皆さま、こんにちは。

本日はこのような貴重な機会をいただき、心より感謝申し上げます。

私はロータリー米山奨学金をいただき、日本での留学生活を送ってまいりました。
 この奨学金を通じて、学業に専念できただけでなく、人との出会い、地域とのつながり、そして人生の目標を見つけることができました。

今日はその感謝の気持ちと、私の活動・学びについてお話ししたいと思います。

② 留学生活の変化 - 学びと成長

奨学金をいただいてから、生活が大きく変わりました。

経済的な安心が生まれたことで、心にも余裕ができ、学業に集中できるようになりました。



私は情報システムを専攻しており、将来はスマートハウスや地域のIT化に貢献できるエンジニアを目指しています。

日本の大学では、知識だけでなく「丁寧に考え、継続する力」を学びました。

また、時間に余裕ができたことで趣味のカメラや旅行を楽しみ、人との関わりから多くの刺激を受けました。

勉強だけでなく、人として成長するきっかけをいただけたことに、心から感謝しています。

③ 自立の旅 - 北海道一周の経験

学生生活の中で、特に印象に残っているのが、北海道一周の車中泊旅行です。

限られた予算の中で工夫しながら、広い大地を自分の力で走り抜けました。

途中で、夜の寒さに耐えられず眠れない日もありました。

さらにある日、走行中に車のヒューズが飛んでしまい、電装がすべて止まってしまうというトラブルがありました。

真夏でも北海道の夜は冷え込み、車の中でどうしようもなく立ち往生してしまいました。

国道沿いの小さなガソリンスタンドに助けを求めたところ、地元の方が親身になって対応してくださり、

「今日は休みだけど、あの人はホンダ車に詳しい」と、電話をかけて別の整備士さんと呼んでくれました。

休みの日にもかかわらず、その方が駆けつけてくれて、修理を手伝ってくれたおかげで再び走り出すことができました。

そのとき感じたのは、「見知らぬ土地でも、人の優しさが必ずある」ということでした。

不安や孤独もありましたが、あの夜の経験が、私に「助け合うことの力」を教えてくださいました。

この旅を通して、「挑戦すれば世界は広がる」と感じ、自立心が大きく育ちました。

そして同時に、「人は一人では生きられない」という大切なことを学びました。

④ 人とのつながり - カウンセラーとロータリーの皆さん

日本での生活の中で、孤独や不安を感じることもありましたが、そんなとき支えになってくださったのが、カウンセラー、そしてロータリークラブの皆さまでした。カウンセラーは、まるで日本のお父さんのような存在でした。

私が旅行や学会のゼミ、友人に会いに遠出するたびに、

「大型トラックが来たら必ず追い越して、後ろを走ったらあかんで！」と、何度も注意してくださりました。

いつも安全運転を心配して、出発前には「気をつけて行っておいで」と声をかけてくれる、その優しさがどれほど心強かったか言葉にできません。

また、例会に出席するたびに、大東市の有識者の皆さまにお会いし、さまざまなお話を伺うことができました。

特に、生駒山の山頂で穏やかにお話しできた時間は、心に残る思い出です。

毎回の卓話では、いろいろな人生経験を聞き、自分の生き方を見つめ直す良い機会となりました。



卓話の途中で少しトラブルがあっても、皆さんが笑顔で対応される姿を見て、「ロータリーは家族のようだな」と感じました。

この温かい雰囲気に触れるたびに、私はこの町と、ロータリーがますます好きになりました。

⑤ 大東市への想い - この町に残る決意

私は大学を卒業後、朝日電器株式会社に就職することが決まりました。

引っ越しの話もありましたが、彼女と相談する中で「やっぱり大東市に残りたい」という気持ちが強くなりました。

この町には、人の温かさがあります。

そして、ロータリーの皆さまとのご縁もあります。

私はこの町が大好きで、ここでこれからの人生を築いていきたいと思っています。これからも、大東市の一員として地域に貢献し、恩返しができるよう努力していきます。

⑥ これからの夢 - 恩返しの形

ロータリー米山奨学金は、単なる経済的支援ではなく、私の人生の方向を示してくれた道しるべでした。

皆さまから受けた温かい支援と優しさを、今度は私が次の世代へ伝えていく番だと感じています。

将来は、技術者として社会に役立つ仕事をしながら、地域や若い留学生を支援できるような活動にも参加していきたいです。

そして、いつか自分自身もロータリアンとして、誰かの夢を支える側に立ちたいと思っています。

⑦ 結び - 感謝を込めて

最後になりますが、ロータリーの皆さまに心より感謝申し上げます。

日本での留学生活がここまで充実したのは、皆さまのご支援と励ましのおかげです。ロータリー米山奨学金を通して、学業、生活、人間関係、そして将来の道に至るまで、多くの支えをいただきました。

このご恩を忘れず、これからも努力を重ねてまいります。

いつか皆さまのように、笑顔で人を支えられる存在になれるよう、精進してまいります。

本日は本当にありがとうございました。

